

かしそく新聞

～訪問診療 編～

かつしか心身総合クリニック

「かかりつけ医」として在宅療養をサポート致します。

【2005・2024問題と在宅療養支援診療所の役割③】

☆在宅療養支援診療所は、自宅療養中で通院が困難な患者様に対して、医師が自宅へ定期的に訪問し、診察や治療を行う医療機関で以下の施設基準を満たすこととなっております。①24時間365体制で医師や看護師と連絡が取れる。

②24時間365体制で必要に応じて往診が可能(電話対応や訪問看護・救急搬送指示の場合もある)。③緊急時に入院受け入れ可能、または連携医療機関へ入院以來ができる(診療情報提供書を作成して情報を伝達)。④地域の医療機関や福祉介護サービスと連携をとっている。⑤看取り等の実績を定期的に厚生労働省へ報告している。

▽[よくある質問で、いったん在宅支援診療所の訪問診療をしてもらったら病院には行けなくなる？と、お考えの方がいらっしゃるようですが、そんなことはありません。]▽当院も在宅支援診療所で、神経内科・心療内科・精神科の専門医がおりますが、大学病院のようにほぼ全ての分野の専門医を抱えている在宅支援診療所はごく少ないと思います。病院でも循環器科で腰の痛みを訴えたら整形外科に回されることと同様です。やはり、餅屋は餅屋です。専門分野は専門医に診ていただく必要があります。[④に続く] (ファミリー理事長:駒形清則医師)

～編集後記～スタッフのつぶやき～

☆酷暑が続いています。あまりの暑さに、つい「日傘」デビューしました。たしかに効果はあります。傘を触るとわかりますが、その熱いこと熱いこと。これが直接頭に当たると思うと、もう手放せなくなります。「ハンディファン」も流行っていますが、外気温が高すぎると表面の汗だけを気化させ、体の温度は下がらないので注意が必要だそうです。首に下げる「ネッククーラー」も試しましたが、最初は気持ちいいのですが、冷凍しても1時間と持たず、すぐに冷感を感じなくなってしまいました。みなさんも、ぜひ試してみてくださいね。(K)

医療法人財団ファミリー

かつしか心身総合クリニック

〒125-0041 葛飾区東金町 1-41-1 桜井ビル 2階

① ☆外来：心療内科=永井斐子院長

もの忘れ=新井田素子医師

内科=駒形清則医師

② ☆訪問診療

内科=駒形清則医師、駒形明紀医師

精神科=米谷充医師

神経内科=今井壽正医師、西岡健弥医師、平井健医師

※詳しくはホームページをご覧ください。お電話にてお問い合わせ下さい。

電話 03-3627-0233